

後援会会報

RISSHO UNIVERSITY RUGBY FOOTBALL CLUB

VOL.
17

令和2年10月発行

立正大学ラグビー部後援会
会員大募集！一緒に立正大学ラグビー部を
応援しませんか？ご興味のある方は立正大学総務課まで
ご連絡ください！

立正大学総務課

☎048-536-6010

〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉 1700

立正大学ラグビー部

後援会運営委員



藤間 太郎

昨年は『一生に一度』のラグビーワールドカップが日本で開催され、日本代表の活躍もあり日本中がラグビー一色になり、3試合行われた熊谷でもファンゾーンを中心に大変盛り上がったことは今でも私たちの記憶に新しいことであると思います。ラグビーを知らなかった人、知っていても関心がなかった人に対して大きなインパクトを与え、ラグビーファンが増えたことは本当に大きな価値となったことでしょう。

立正大学ラグビー部 部長

仲山 佳秀



立正大学のラグビー部長に就任して二年目になります仲山佳秀でございます。昨年度は、本学ラグビー部は部長一人の体制でありましたが、本年度は部長と宮崎善幸副部長との二人体制となりました。改めて宜しくお願い致します。立正大学ラグビー部後援会の皆様には、平素より、本学ラグビー部に対し多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

しかしながら新型コロナウイルスの影響によりすべての試合やイベント、行事が中止となりラグビーをしたい、観たい、支えたいといった人々の情熱も冷め気味となり非常に残念でなりません。熊谷としてもまちの取り組みとしてラグビーワールドカップを契機にスポーツツーリズムをはじめとしたスポーツと観光を軸とした交流人口の拡大などを推進し、「ラグビータウン熊谷」の更なる発展に努めることを目指しております。ラグビーを中心にこのまちが元気になっていくことを私自身強く望んでいる次第です。

昨年度菅平高原での合宿激励ツアーや八木橋でおこなわれた激励会に参加し、選手の皆さんの前に少しでも進もうとする気迫あふれるプレーや相手に果敢にぶつかっていく姿勢、そして激励の挨拶をしているときの全員の真っ直ぐな眼を直接感じさせていた。私自身も大変刺激をいただくとともに選手・チームの頼もしい未来を感じ取ることができました。

最後になりますが、この困難な状況の中ではありますが立正大学ラグビー部の皆様のご健康を第一にお祈りし、そしてチームの益々のご躍進を心よりご期待申し上げます。ともにがんばってまいりましょう！

昨年は、ラグビーワールドカップ大会が日本で開催され、日本チームが史上初のベスト8進出という快挙を成し遂げました。熊谷市でも試合が行われ、活況を呈しました。それらを力にするかの如く、本学男子ラグビー部は、公式戦二部全勝と好成績をあげましたが、残念ながら、一部との入れ替え戦では惜敗しました。女子に関しては、イタリアのナポリで行われたユニバーシアード夏季大会において、日本チームのメンバーであった本学の部員たちが日本を優勝に導く目覚ましい活躍をしました。男女とも、今年は、いっそうの活躍を目指して精進する所存であります。新型コロナウイルス感染症の流行により、大学の授業もラグビーの活動も大きな影響を受けています。部員たちは、勉学の遂行、身体能力の維持、そしてラグビー技術の精進に、様々な工夫と努力を重ねています。今は、このような条件下で、やることをやり、来るべき試合に十分な準備をして臨み、一層の飛躍を遂げたいと思っています。そのためにも、皆様のお力添えが是非とも必要であります。今後ともどうか宜しくお願い申し上げます。



立正大学ラグビー部 副部長

宮崎 善幸

いつも立正大学ラグビー部を応援して下さい本当にありがとうございます。

本年度より立正大学社会福祉学部専任講師並びに副部長をやらせていただきます。コロナウイルス感染拡大のため、大学の講義は全てがオンライン授業となっております。私自身の役割としては部員全員が練習に集中できるように授業の面で不安なく受講できるようにサポートしていきます。

春のシーズンは男女ともに中止となってしまうことが、「今」でできること、「自分」でできることに集中して目標達成に向けて毎日頑張っていくと考えると考えております。皆様にはいつも応援して下さい。本学に感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



立正大学ラグビー部 監督

堀越 正己

新型コロナウイルス感染拡大の最中にも関わらず、いつもラグビー部を応援していただき本当にありがとうございます。現在、協会から出されている試合開催のガイドラインを基に、試合日程の更なる協議を重ねております。なお、現時点でリーグ戦は11月1日開催予定であります。しかし、新型コロナウイルスの感染状況次第では、それも変更することが予想されます。いつもと違う日常の中で、普段は当たり前に出た事、当たり前だと考えていた事が、いかに有り難い事であるかを再確認し、心身ともにチームとしてさらに成長していく所存です。

皆様のご支援を始め、我々を支えて下さっているすべての方々への感謝の気持ちを胸に、今できることを一所懸命に取り組み、全力を尽くしてまいります。皆様におかれましても、くれぐれも体調にはお気を付けください。

立正大学ラグビー部
男子学年リーダー

式 義彦

今年は新型コロナウイルスの影響で春シーズンの試合、恒例の夏合宿も中止となりました。現在はワールドラグビーのガイドラインにそって、万全の対策をとりながら、練習に取り組みしております。秋のシーズンに向けて、今、私たちにできることを、チーム全員で、全力で取り組み、戦っていききたいと思います。

また、大学生として学業にも真剣に取り組む、立正大学が目指している「モラリスト×エキスパート」の模範となるよう日々精神してまいります。

そして立正大学ラグビー部に関わって下さっている方々への感謝と誇りを胸に1部昇格という結果を残すために、これからは頑張っていきたいと思います。応援宜しくお願い致します。

立正大学ラグビー部
女子主将

阿 部 恵

私たちは、アルカス熊谷として今年も太陽生命ウィメンズセブンズシリーズに出場し、昨年成し遂げられなかった優勝に向かって、日々練習に取り組んでいました。しかし、今年は異例の大会中止となり非常に悔しく思いました。また、太陽生命ウィメンズセブンズシリーズだけでなく、昨年優勝した立正大学ラグビー部として出場できる、学生交流大会も中止となってしまいました。とても悔しいことですが、私たちは前を向いて一歩一歩踏み出していかねばなりません。来年こそは、どちらの大会も優勝すべく一日一日全力で練習に励み、チーム一丸となって大会に挑む準備をし、優勝という結果を手に入れます。

また、来年行われる東京オリンピック、女子15人制ワールドカップには、アルカス熊谷、立正大学から1人でも多くの選手が出場できるように、日々努力しチームで高め合っていきます。

今後とも応援よろしくお願い致します。

令和元年度 立正大学ラグビー部後援会決算報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

【収入の部】					(単価:円)	
科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要		
前年度繰越金	444,815	444,815	0			
年 会 費	2,280,000	1,919,000	△361,000	個人会員 法人会員	228件 106件 793,000 1,126,000	
総会・激励会参加費	550,000	461,000	△89,000	5/14 第1回運営委員会費 6/11 総会懇親会費 7/ 9 第2回運営委員会費 8/22 激励ツアー参加費 9/ 3 激励会費	45,000 (15名×@3,000) 90,000 (45名×@2,000) 51,000 (17名×@3,000) 80,000 (16名×@5,000) 195,000 (39名×@5,000)	
大学より協力費	200,000	200,000	0			
雑 収 入	50,000	0	△50,000			
合 計	3,524,815	3,024,815	△500,000			

【支出の部】				(単価:円)
科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
補 助 費	1,500,000	1,500,000	0	ラグビー部への補助
事 業 費	1,030,000	990,752	△39,248	5/14 第1回運営委員会 75,000 6/11 総会懇親会 88,800 6/11 ラグビー・ロード協賛金 100,000 7/9 第2回運営委員会 70,000 8/22 合宿激励ツアー 200,472 9/3 激励会 356,480 9/ 8 大学女子ラグビー交流大会協賛金 100,000
会報等発行費	200,000	171,072	△28,928	会報vol.16(135,432)・封筒(35,640)
事 務 費	100,000	113,280	13,280	郵送料
会費振込手数料	25,000	34,745	9,745	
予 備 費	669,815	0	△669,815	
合 計	3,524,815	2,809,849	△714,966	

【決算の部】				(単価:円)
収 入	支 出	差引(残高(次年度繰越金))	摘 要	
3,024,815	2,809,849	214,966		

令和2年度 立正大学ラグビー部後援会予算

令和2年4月1日から令和3年3月31日

【収入の部】				(単価:円)	
科 目	本年度予算	前年度予算	増 減	摘 要	
前年度繰越金	214,966	444,815	△229,849		
年 会 費	2,280,000	2,280,000	0	個人会員 (830,000) 法人会員 (1,450,000)	
総会・激励会参加費	410,000	550,000	△140,000	第2回運営委員会:(20名×@3,000) 60,000	
				激励会:(45名×@5,000) 225,000	
				合宿激励ツアー:(25名×@5,000) 125,000	
大学より協力費	200,000	200,000	0		
雑 収 入	50,000	50,000	0	激励会表賀	
合 計	3,154,966	3,524,815	△369,849		

【支出の部】				(単価:円)	
科 目	本年度予算	前年度予算	増 減	摘 要	
補 助 費	1,500,000	1,500,000	0	ラグビー部への補助	
事 業 費	740,000	1,030,000	△290,000	第2回運営委員会	90,000
				合宿激励ツアー	200,000
				激励会	350,000
				大学女子7人制ラグビーフットボール交流大会への支援	100,000
会報等発行費	200,000	200,000	0	会報・パンフレット等印刷代	
事 務 費	150,000	100,000	50,000	通信費、事務用品購入等	
会費振込手数料	25,000	25,000	0	郵便振込	
予 備 費	539,966	669,815	△129,849		
合 計	3,154,966	3,524,815	△369,849		

FROM COACHES

コロナ渦で、春から全ての試合が中止になりました。今回は男子、女子チームの2名のコーチからチームの近況、コメントをいただきました。



今年度の学生組織は主将制ではなくリーダー制とし、多くのリーダー陣がチームの中心となり、主体的な活動を展開できる組織づくりを試みております。新戦力は海外より、南アフリカ：ピエリッチ（FL）とフィージ：ペイタタ（WTB）を迎え、国内からは花園常連校より個性豊かなメンバーを迎えました。後援会の皆様にはエキサイティングなゲームをご覧頂けるようしっかり準備して参ります。今シーズンも多大なご声援を宜しくお願い致します。

名前：祝田康彦
出身地：宮崎県
出身校・チーム：都城高校-三洋電機ワイルドナイツ（現パナソニック ワイルドナイツ）
趣味：トレーニングと食べること



日頃より立正大学ラグビー部への多大なるご支援を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。2020年6月よりラグビー部女子ヘッドコーチを務めさせていただくことになりました。こうして母校に指導者として戻る機会を与えてくださった関係者の皆様には大変感謝しております。母校への恩返しと、皆様に良い結果をご報告できるよう責任と覚悟を持って務めさせていただきます。皆様のお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

名前：小松大祐
出身地：宮城県
出身校・チーム：佐沼高校-立正大学-リコーブラックラムズ
趣味：キャンプ

春シーズンは新型コロナの影響で全日程中止

昨シーズンの入替戦では、たくさんの方々の応援を背に、中央大学に対して挑みましたが、力の差を実感した試合となりました。あの敗戦をバネに今シーズンこそ、1部復帰を目指し、昨年12月から新チームがスタートしました。課題と向き合い、1部のチームに対して圧倒できる体作りからもう一度やり直しスタートしたものの、新型コロナウイルスの影響により、春シーズンは全日程が中止となりました。多数の強豪チームとの練習試合も予定されてだけに、とても残念ですが、各自自分と向き合い、個人トレーニングやオンデマンドトレーニングなどで、引き続き体作りをメインにトレーニングをする日々でした。リーグ戦開幕に向け、万全のコンディションとなるよう調整しています。

感謝の気持ちを再確認。女子は4名の新入部員

コロナ禍において先行きが全く想像できない状況の中で、部としての思ような活動が行えず不安ばかりが募っていました。そのような状況の中、予定されていた太陽生命ウィメンズシリーズ、大学交流大会、国民体育大会の中止が発表され今年度の7人制の公式戦は全て中止となりました。目標となる大会がなくなり、日々変わる状況の中でも選手達は、またラグビーができる環境を胸に描き、少しでもトレーニングができる工夫をして活動をしています。今まで当たり前に活動できていた事ができなくなり、後援会の皆様からのご支援や大学生活が送れる環境があることの「ありがたい」を改めて感じています。今年度は新入生が4人加わり女子部員総勢19名で活動しています。昨年度に奪還した大学女子日本一の称号を継続できるように、支援いただいている皆様にも少しでも恩返しができるよう今後も精進していきます。

令和元年度 立正大学ラグビー部後援会事業報告

1. 後援会会員数

個人会員	228件(平成30年度 233件)
法人会員	106件(平成30年度 106件)

2. 後援会各種行事

令和元年	
5月14日(火)	第1回運営委員会開催（総会に向けて）
6月11日(火)	役員会・総会・懇親会開催（於：立正大学熊谷キャンパス）
7月9日(火)	第2回運営委員会開催（合宿激励・激励会に向けて）
8月22日(木)	合宿激励ツアー開催（於：菅平高原）
8月27日(火)	会員証・会報発行
9月3日(火)	激励会開催（於：八木橋百貨店）
9月15日(日)	公式戦応援(対山梨学院大学) ○ 36 - 34
9月22日(日)	公式戦応援(対國學院大学) ○ 64 - 21
10月5日(土)	公式戦応援(対東洋大学) ○ 28 - 24
10月13日(日)	公式戦応援(対関東学院大学) ○ 21 - 17
10月27日(日)	公式戦応援(対朝鮮中学校) ○ 92 - 5
11月3日(日)	公式戦応援(対国士館大学) ○ 54 - 0
11月17日(日)	公式戦応援(対白鷗大学) ○ 55 - 19
12月8日(日)	1部・2部入替戦応援(対中央大学) ● 24 - 52

令和2年度 立正大学ラグビー部後援会事業計画

- ラグビー部への補助
- リーグ戦等試合の応援
- 合宿激励ツアー・激励会の開催（中止）
- 地域におけるラグビーの普及推進
- 大学女子7人制ラグビーフットボール交流大会への支援
- 後援会会報の発行
- 新規会員の増強
- その他

令和2年度新入部員

今年も20名の精鋭が、立正大学ラグビー部の門を叩きました。応援、宜しくお願いいたします！

ポジション	名 前	出身校	ポジション	名 前	出身校	ポジション	名 前	出身校
男子			男子			男子		
PR	榊 勇樹	東福岡	SH	三原 大河	東福岡	WTB/NO8	ペイタタ・コキ	セトアトリュース
	佐藤 大我	大分鶴鶴	SO/FB	小松 朱咲	男鹿工業	WTB/FB	清永 修太郎	大分舞鶴
HO/LO	嶋崎 楓八	國學院栃木	SO	題府 脩馬	尾道	女子		
LO	栗賀 新	北越	CBT	竹内 陸人	仙台育英	SO/CBT	今釘 小町	石見智翠館
FL	高口 誠也	筑紫	WBT	今村 倫太郎	東海大付属福岡	UB	岡部 ひかり	大泉
	平林 頼人	佐野日大		内海 宏太	大分東明	CBT/WBT	佐々木 萌	新田
	ピエリッチ・シムバート	バ・ルジ・ムジ・ム	WBT/NO8	齊藤 瑞海奈	高鍋	FW	吉村 乙華	東筑

令和2年度関東大学リーグ戦2部 試合日程

令和2年度関東大学リーグ戦は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、以下のとおり例年とは異なる運用での開催となります。また、全試合無観客試合での開催となりますので、予めご了承下さい。

【総当たり戦】

昨年度の順位から、A、Bの2ブロックに分け総当たり戦を行い、各ブロックの1位～4位がそれぞれ順位決定戦を行う。

【総当たり戦試合日程】

※今後の社会情勢等により運用に変更が生じることがございます。

日 程	開始時間	対 戦 相 手	試 合 会 場
11月1日(日)	14:00	朝鮮中学校	朝鮮中学校G
11月8日(日)	13:00	國學院大学	立正大学G
11月22日(日)	13:00	東洋大学	立正大学G

【順位決定戦試合日程】

日 程	開始時間	対 戦 カード	試 合 会 場
11月29日(日)	13:00	Aブロック・1位 vs Bブロック・1位	未 定
		Aブロック・2位 vs Bブロック・2位	
		Aブロック・3位 vs Bブロック・3位	
		Aブロック・4位 vs Bブロック・4位	

【入替戦試合日程】

※1部・2部全試合が成立した場合、入替戦を実施する予定です。

日 程	開始時間	対 戦 カード	試 合 会 場
12月12日(土)	未 定	リーグ戦1部・7位 vs リーグ戦2部・2位	熊谷ラグビー場
		リーグ戦1部・8位 vs リーグ戦2部・1位	

立正大学ラグビー部後援会 Facebook開設!

今年度より立正大学ラグビー部後援会Facebook開設しました。公式戦情報を中心に随時アップしていきます。QRコードよりアクセスの上、ご確認下さい。皆さまのページフォローを宜しくお願いいたします！

